

未来に伝える 淡海のいろ

The Color of Omi that will be handed down to the future

2023 3.1 Wed
→ 3.12 Sun

開館時間 | 9:30-17:00 (入場は16:30まで) 休館日 | 月曜日



「全国、どこへ行っても同じような風景」

それは、競争社会の合理化オペレーションの偏重と、画一的なデジタル化によって、その地域らしさが希薄になりつつあるということ。しかし、美しい景色や日常生活の中で感じる滋賀県らしい色彩を、これからも大切にしたい。

滋賀県印刷工業組合と滋賀県立大学生生活デザイン学科 徐研究室は連携して、滋賀県の風土や歴史、文化に根付いた伝統の色、地域の色、暮らしの色を調査・選定し、未来に伝える事業「淡海のいろ」プロジェクトを開始しました。

プロジェクト初年度にあたる2022年度の活動の記録と、成果として選定された「淡海のいろ」12色を紹介します。

"The same scenery everywhere in the country."

The rationalization of competitive societies, the emphasis on operations, and uniform digitization are bringing about a reduction in regionality. However, we would like to cherish the beautiful scenery and the colors of Shiga Prefecture that we can feel in daily life.

The Shiga Prefecture Printing Industrial Association and Seo Laboratory of the Department of Living Design at the University of Shiga Prefecture have started a project called 'The Color of Omi' which investigates and selected the traditional colors rooted in Shiga's climate, history, and culture, the colors of the region, and the colors of life.



Instagram

淡海のいろを紹介しています。ぜひご覧ください。



omi_colour
未来に伝える淡海のいろ

「淡海のいろ」とは何か模索し、学生7人それぞれが異なるテーマを決め、試行錯誤を繰り返しながら12色の色を決めました。

We first explored 'The Color of Omi'. And each member set their own theme and decided on 12 colors finally after repeated trial and error.

滋賀県立大学 徐研究室 *The University of Shiga Prefecture Seo lab.*

滋賀県彦根市八坂町 2500

E-mail: seo.h@shc.usp.ac.jp

滋賀県印刷工業組合 *Shiga Prefecture Printing Industrial Association*

滋賀県守山市勝部 3-11-16 アヴァンセ守山 302

E-mail: piashiga@axel.ocn.ne.jp

アクセス

・公共交通機関をご利用の場合

JR 琵琶湖線(東海道本線)「瀬田駅」(京都駅から約17分)で下車、
「大学病院」「滋賀医大」行きのバスに乗り(約10分)、
「県立図書館・美術館前」または「文化ゾーン前」下車(便によって停まるバス停が異なります)、
美術館までは徒歩5分

・お車をご利用の場合

新名神高速「草津田上インター」から約5分

なるべく公共交通機関をご利用ください。
お身体の不自由な方は、びわこ文化公園東駐車場の有人ゲートからお車を乗り入れて、美術館までお越しいただけます。

